



やしの木



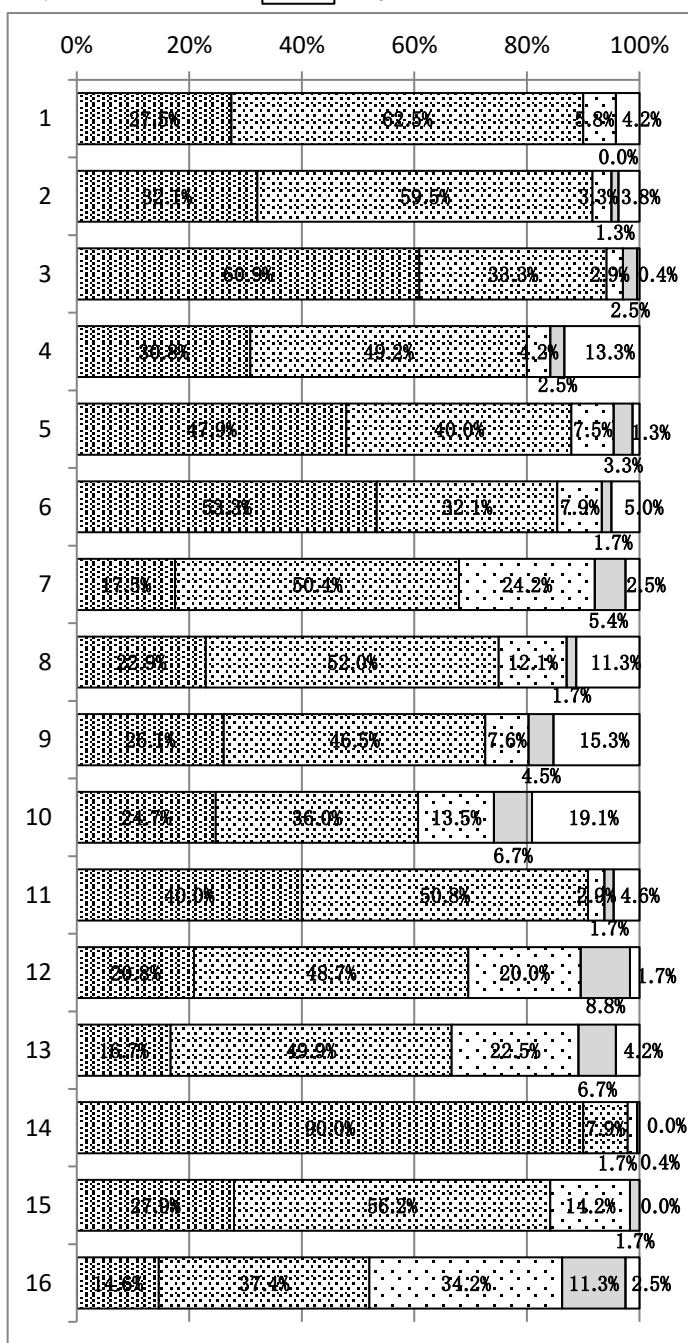
学校評価アンケート結果

昨年12月の学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。その集約結果を基に、2月20日に学校運営協議会で意見交換を行いました。集約結果から見てきたことや、いただいたご意見を基に、次年度へ向けた検討や計画立案を行ってまいります。

【保護者アンケート集約結果】

- よくあてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- 全くあてはまらない
- わからない

1	学校は、教育目標・教育方針等を分かりやすく伝えている。
2	学校は、豊かな心をもった子どもを育てようとしている。
3	学校は、家庭へホームページや各種たより等で、学校やお子様の様子を伝えようとしている。
4	学校は、保護者・地域の意見や願いに応えようとしている。
5	お子様は、学校へ行くのが楽しいと思っている。
6	お子様は、教員のことを信頼しているようである。
7	お子様は、自信をもって自分の思いや考えを表現することができる。
8	お子様は、授業が楽しく分かりやすいと思っている。
9	お子様は、教科担任の授業(担任以外の授業)を受けることを楽しみにしている。【3年生以上】
10	お子様は、コース別の算数の授業を受けることを楽しみにしている。【5年生以上】
11	お子様は、学年合同での学習や行事に、意欲的に取り組んでいる。
12	お子様は、家庭学習の習慣が身についている。
13	お子様は、すすんであいさつができる。
14	お子様は、朝食を毎日食べている。
15	ご家庭でお子様と接する時間を十分に取ることができている。
16	お子様は、地域行事に参加したり、地域の方と話をしたりするなど、地域との関わりを大切にしている。



【保護者アンケートから】

「1. 学校は、教育目標・教育方針等を分かりやすく伝えている」「2. 学校は、豊かな心をもった子どもを育てようとしている」「3. 学校は、家庭へホームページや各種たより等で、学校やお子様の様子を伝えようとしている」の肯定的な回答が90%を超えています。また、「5. お子様は、学校へ行くのが楽しいと思っている」「6. お子様は、教員のことを信頼しているようである」の肯定的な回答も、昨年度アンケート同様、高い割合を維持しています。学校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。今後も、保護者の皆様と共通理解を図りながら教育活動を進め、お子様が学校に行くのが楽しいという思いをもって生活できるよう、そして、その様子を保護者の皆様に知らせていけるよう努めていきたいと思っております。「14. お子様は、朝食を毎日食べている」の肯定的な回答も、昨年度アンケート同様、高い割合を維持しています。基本的な生活習慣の一つである朝食の摂取について、ご家庭でのご協力に感謝いたします。

「7. お子様は、自信をもって自分の思いや考えを表現することができる」「12. お子様は、家庭学習の習慣が身についている」「13. お子様は、すすんであいさつができる」の肯定的な回答は、70%を下回る結果となり、継続して課題となっています。学校において粘り強く指導を続けるとともに、保護者・地域の皆様と連携を図って取り組んでいきたいと思っております。

新たな項目とした「16. お子様は、地域行事に参加したり、地域の方と話をしたりするなど、地域との関わりを大切にしている」の肯定的な回答は、52%となっています。今年度からコミュニティ・スクールの取組が始まり、お子様が来校した保護者や地域の方と関わりをもつ機会が増えました。今後は、お子様が地域の中で関わりをもつ機会が増えるよう、地域の方と連携して働きかけていきたいと思っております。

【いただいたご意見】

多くのご意見をいただきました。そのうちのいくつかを抜粋してご紹介させていただきます。なお、文章は、すべて「～である」調に直しています。

学習・生活・行事について

- おかげさまで「学校楽しい」と子どもが言っていて、親として、とても嬉しい。
- 調べたり、企画したことを発表したりする経験は、大人になってからとても役立つと思う。これからも続けていただきたい。
- 学び合いの工夫をされていて、とてもいいと思う。今後、教科書もデジタル化していくかと思うが、子どもの書く力が損なわれていかないか懸念される。
- 作文を書く機会が少なく、字を書く機会も減ってきているので、夏休みの宿題等減らす傾向にあるのは承知しているが、絵日記など作文に取り組む機会を作ってもらえたらありがたい。
- 昔あった生活発表会がなくなり、授業参観という形になっているのはよいが、二つに分かれるのではなく、学年全体の発表を見られたら嬉しい。
- 最近、旗当番をしてもあいさつをしない元気ない子が増えた気がする。
- 旗当番で立哨している時、俯いて登校している子どもが多く、進んであいさつできる子どもがほとんどいないと感じる。あいさつの重要性が子どもたちに伝わるよう、家庭でも伝えるが、学校でも指導してほしい。

- ・通勤経路が通学路と重なるところで狭い道があるが、3列に広がって端によろうともしない子や、左右両方に分かれて歩いている班を見ると、危険と常識のなさを感じる。班長や副班長も声をかけようとしらないのは、問題な気がする。

調べ学習や発表、学び合いのある授業など、ご理解をいただきありがとうございます。今後も、子どもたちの発達段階や教科の特性などを考慮しながら、子どもたちに必要な力が身に付くよう指導を続けていきます。学校公開日に行っている学習発表につきましても、発達段階や学習内容に応じた発表の在り方について、今後も検討していきたいと思っております。また、書く機会が減っていることを心配するご意見もいただきました。タブレット端末の活用と文字を書く経験を積ませることのバランスを考慮し、家庭学習の課題も含め、両方を大切に指導をしていきたいと思っております。

登下校中の挨拶や安全に対する意識の向上につきましては、昨年度に引き続きご意見をいただき、学校運営協議会でも話題となりました。学校で折に触れて指導をするとともに、登下校の見守りをしていただいている保護者や地域の皆様と協力して、子どもたちの意識向上に向けて取り組み続けたいと思っております。

そ の 他

- ・ホームページで授業の雰囲気分かり、毎日更新されるのを楽しみに待っている。
- ・ボランティアの募集は、とてもよいと思う。また参加できそうな事があったら、参加してみたい。
- ・コミュニティ・スクールが始まって、子どもたちのお手伝いをする支援が増え、苦手な子へも配慮ができるようになったのは、よかったと思う。今後の課題としては、旭南小学校に通っている子の親ではない地域の方々に参加してもらえ工夫ができるといい。地域全体の取り組みへと繋がっていくと思う。
- ・サッカーボールの劣化が激しく、思うようにプレーできないらしい。可能なら、買い替えてほしい。
- ・給食当番の白衣がボロボロになっているものがあり、洗濯した際にちぎれてしまわないかと不安になるので新しくしていただきたい。
- ・やしの木が長すぎて風の強い日など下を通るのが怖い。学校のシンボルではあるが、もう少し管理できるくらいの長さでもよいのではと思う。
- ・学童に続く道が、夜は特に暗くて狭くて危ないので、ライトを付ける等改善してほしい。

ホームページを活用した情報発信につきましても、肯定的なご意見をいただきありがとうございました。今後も、子どもたちの様子がお伝えできるよう努めていきます。また、今年度から始まったコミュニティ・スクールに関わる学校支援ボランティアにつきましても、前向きなご意見をいただきました。さらに、地域の皆様と一緒に取り組んでいくことにつきましても、学校運営協議会でも話題となり、様々な意見交換がされました。今後も、「できる時に、できる範囲で」を合い言葉に、継続して取り組んでいけるよう、保護者や地域の皆様と連携しながら活動を進めていきたいと思っております。



環境整備等につきましても、様々ご心配をおかけしています。給食の白衣やサッカーボール等につきましても、今後も、順に古いものを新しいものと交換していきます。また、その他の環境整備につきましても、市役所とも相談して検討していきたいと思っております。

【児童アンケート集約結果】



よくあてはまる



ややあてはまる

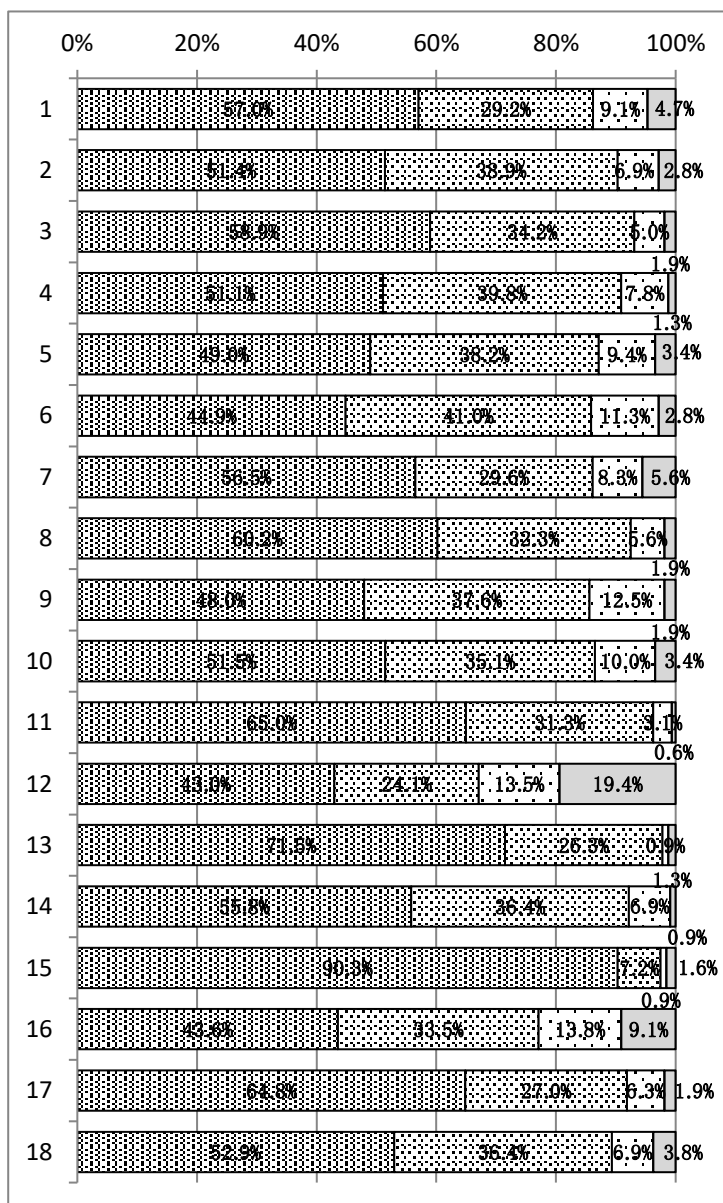


あまりあてはまらない



全くあてはまらない

1	学校へ行くのが楽しい。
2	先生は、話をよく聞いてくれる。
3	先生は、自分のがんばりを認めてくれる。
4	授業や遊びの中で、友達を思いやりながら、自分の思いや考えを言うことができる。
5	授業は、楽しくてわかりやすい。
6	教科担任の先生の授業を受けるのは、楽しくて自分の役に立つ。【3年生以上】
7	コース別の算数の授業を受けるのは、楽しくて自分の役に立つ。【5年生以上】
8	学年で一緒に行う活動や行事に、一生懸命取り組んでいる。
9	家庭学習がしっかりできている。
10	すすんであいさつをしている。
11	友だちにやさしくしている。
12	ほうかは外で遊ぶようにしている。
13	そうじや係の仕事をきちんとしている。
14	学校のきまりや先生の言うことを守っている。
15	朝食を毎日食べている。
16	花や野菜などを育てる活動やペア活動に、積極的に参加している。
17	家で家族と過ごす時間が十分に取れている。
18	地域行事に参加したり、ボランティアに来た地域の方と話をしたりするなど、地域との関わりは大切だと思う。



【児童アンケートから】

「1. 学校へ行くのが楽しい」「2. 先生は、話をよく聞いてくれる」「3. 先生は、自分のがんばりを認めてくれる」の肯定的な回答は、保護者アンケートの結果と同様、高い割合を示しています。今後も、お子様が笑顔いっぱい登校できるよう、一人一人に寄り添いながら指導・支援を続けていきたいと思えます。それに対して、肯定的な回答の割合が、児童アンケートの結果より保護者アンケートの結果が、大きく下回る項目がいくつかあります。お子様が自身を肯定的に受け止めていることを認めながらも、さらに保護者の皆様と情報共有を図り、指導・支援を行うことの必要性を感じています。

今後も、「心の中に 笑顔いっぱい 花いっぱい」をキャッチフレーズに、お子様が笑顔で学校生活を過ごすことができるよう努めていきたいと思えます。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

